

項目	内容
名称	ガジュツ [英]Zedoary [学名]Curcuma zedoaria (Christm.) Roscoe
概要	ガジュツは、インド、ヒマラヤ地方原産、ショウガ科の高さ約1 mの多年草で、インド、中国南部、沖縄などで栽培される。夏に根から穂状花序を伸ばし、淡黄色の花を咲かせる。地下に肥大した根茎（ガジュツ＜莪朮＞）をもち、中国漢方では古くから芳香性健胃剤や血行促進剤として使用されている。日本では紫ウコンとも呼ばれるが、日本名がウコンであるアキウコン（ <i>Curcuma longa</i> 、中国名キョウオウ）や中国名がウコンである春ウコン（ <i>Curcuma aromatic</i> 、日本名キョウオウ）とは異なる。
法規・制度	■ 食薬区分 ・根茎：「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）」に該当する。 ■ 日本薬局方 ・ガジュツが収載されている。
成分の特性・品質	
主な成分・性質	・精油を1～1.5%含み、セスキテルペンのクルゼレノン、ゼデロン、クルクモール、クルクメノール、クルクマジオール、クルコロロン、フラノジエノン、モノテルペンのシネオール、ピネン、カンフェン、カンファーなどを含む（29）。
分析法	-

有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
ヒト 脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
での評価 免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歯肉炎と診断された成人89名(試験群46名)を対象に、ガジュツエタノールエキス0.5%含有親水性軟膏を使用させたところ、歯肉への直接塗布は歯肉の発赤、腫脹、歯周ポケットの測定値が改善したという予備的な報告がある(1991019027)。この現象についてはさらなる検証が必要である。
参考文献	<p>(22) メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳</p> <p>(29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館</p> <p>(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について)</p> <p>(58) The Complete German Commission E Monographs</p> <p>(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)</p> <p>(92) 現代中薬薬理学 天津科学技術出版社</p> <p>(24) 漢方薬理学 南山堂 高木敬次郎ら 監修</p> <p>(1991019027) 医学と薬学. 1989;22(2):353-8.</p> <p>(PMID:23569881) Asian Pac J Trop Biomed. 2012 Feb;2(2):125-7.</p> <p>(PMID:20148399) Phytother Res. 2010 Aug;24(8):1213-6.</p>